萩循環まぁーるバス 現況調査計画（案）

資料３

1. バス路線利用状況調査

1.1. 調査概要

萩循環まぁーるバスについて、乗込みによる**利用者アンケート調査を実施し、『属性（性別、年齢等)』、『利用実態（OD、利用頻度、利用目的)』、『改善点』を把握**する。

1.2. 調査方法

自記式によるアンケート（記入が困難な方は調査員による聞き取りアンケート）

1.3. 調査対象

まぁーるバス　平日及び土曜の終日全便
調査日：令和 3 年 2 月 12 日(金)13 日(土)を予定
※新型コロナウイルス感染症の広域的な感染者数の動向によっては延期
（県内または福岡県、広島県が緊急事態宣言の対象地域に指定された場合）

事業者	路線	平日	土曜	備考
防長交通	まぁーるバス　西廻り	23 便	23 便	
	まぁーるバス　東廻り	23 便	23 便	

1.4. 調査項目

萩循環まぁーるバス　調査票

萩市　商工振興課

まぁーるバスのルートについて見直しを検討しています。このため、基礎調査として、バスの利用状況の調査をしています。お急ぎの所お手数をお掛けして申し訳ございませんが、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

質問1　バスを利用される区間
「乗車したバス停」と「降車予定のバス停」に『✔』をつけてください。

番号	バス停名	利用するバス停
1	萩市役所	
2	萩・明倫センター	
3	萩美術館	
4	玉木病院前	
5	新堀	
6	御成道・たまち駐車場入口	
7	萩バスセンター	
8	古萩町	
9	定期船のりば入口	
10	萩博物館前	
11	北の総門入口	
12	萩看護学校前	
13	菊ヶ浜入口	
14	千春楽前	
15	萩城跡	
16	ミドリヤファーム入口	
17	山口県漁協玉江浦支店前	
18	玉江駅前	
19	山田保育園シルバー人材センター	
20	久坂玄瑞誕生地前	
21	平安古南団地前	
22	河添河川公園入口	
23	河添八丁団地入口	
24	自動車学校前（萩市）	
25	障害者福祉作業所つばき園前	
26	蓮正寺前	
27	椿町	
28	市民体育館入口	
29	萩駅・観光協会前	
30	萩市民病院福祉複合施設かがやき	
31	大照院入口	
32	ザ・ビッグエクストラ萩店	
33	金谷	
34	藍場川入口	
35	土原1区	
36	アトラス萩店前	
37	萩市役所	

以下、質問の該当する番号に〇をつけてください。

質問2　移動の目的「どのような目的でバスを利用されましたか？」(おひとつ)

1. 通学　2. 通勤　3. 買い物　4. 通院　5. 公共施設の利用
6. ビジネス　7. 観光　8. その他

質問3　目的地での用務時間(例えばお買い物で必要な時間)は何分ですか？(おひとつ)

1. 30分程度　2. 40分程度　3. 50分程度　4. 1時間程度　5. 1時間より長い

質問4　バスの利用頻度「このバスをどの程度利用されますか？」(おひとつ)

1. 週5日以上　2. 週に3～4日　3. 週に1～2日　4. 月に1～2日　5. 年に数日程度

質問5　バスの改善点「このバスの気になる点を教えてください」(いくつでも)

1. 公共交通が不便な地域や観光地に乗入れてほしい(具体的な場所：　　　　　　　　)
2. 一方通行なので、両回り(逆回り)をしてほしい
3. 時刻表や乗換案内が分かりにくい　4. バス停を増やして欲しい　5. 今のままで良い
6. その他(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

質問6　バスの便数「このバスの便数について考えを教えてください。」(おひとつ)

ルートの見直し(ルートの延長や両回りやバス停の増設)によって、現在の1周約1時間より時間がかかる場合は、運行便数を少なくすることも検討課題となります。運行便数についてお考えをお聞かせください。

1. 便数が少なくなっても特に問題ない
2. 便数が少なくなっても、8の字回りや両回りなどで乗車時間が短くなる方が良い
3. 便数が少なくなっても、バス停が近くにある方が良い
4. 便数が少なくなるのなら、今のままで良い
5. その他(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

質問7　あなたのことについてご回答ください

①性別　1. 男性　2. 女性

②年齢　1. 小学生未満　2. 小学生　3. 中学生　4. 高校生(15～18歳)　5. 大学生・専門学校生(19～22歳)
6. 23歳～29歳　7. 30歳～49歳　8. 50歳～64歳　9. 65歳～74歳　10. 75歳～

③職業　1. 小学生　2. 中学生　3. 高校生　4. 大学・専門学校生
5. 会社員・公務員　6. パート・アルバイト　7. 自営業・家事手伝い
8. 主婦・主夫　9. 無職　10. その他

③自動車運転免許の有無　1. 免許あり(運転する)　2. 免許あり(運転しな　3. 免許なし　4. 免許なし(自主返納済)

ご協力ありがとうございました。

※調査員記入				
	調査日	令和　3 年　2 月　　日（　　）	調査員氏名	
	乗車便			
	路線			
	系統		方面	□　　　□

※まぁーるバス車内に1週間回収箱を用意しております。乗車中の記入が難しい場合は、次のご乗車の機会までにご回答をぜひよろしくお願いいたします。

1.5. 安全管理

本調査の遂行にあたっては、バスのお客様、付近住民、通行者、通行車輌等の第三者の安全が確保されるよう、労働基準法、労働安全衛生法等関係法令、その他の安全諸規則を遵守し、安全衛生管理を実施する。特に車内事故防止に十分注意する。

(1) 身分証明書の携帯

1）調査を実施する際は、身分証明書及び腕章を着用する。

(2) 作業者の安全衛生管理

1）作業に適した服装を整え、<u>常にマスク・使い捨て手袋を着用</u>する。

2）作業者は健康状態に留意し、以下の<u>感染症対策に留意</u>する。

3）現地での喫煙は慎み、火災の防止に努める。

感染症対策（街頭ヒアリング業務時の防疫対策）

準備段階	物件	・調査物件（画板・腕章など）の洗浄・消毒の実施 ・使いまわし物件の削減のため使い捨て鉛筆の準備
	受付時	・り患者or濃厚接触者としてのPCR検査受信有無の確認 （対象者は2週間の待機期間明けまで調査の参加不可）
	前日	・体調不良者（発熱・せき等）でないことの確認
集合時	集合時	・非接触型の体温計による検温の実施　※発熱者は参加不可 ・集合時の密集をさけた形で点呼の実施 ・大声での説明・指示の回避 ・マスク非着用者にマスクの配布（全員着用必須）
	配送・移動時	・車内/移動中の会話の禁止
調査時	監督員	・巡回中、マスクの必着 ・体調不良者に対する速やかな対処（待機or帰宅指示）
	調査員	・調査中、マスクの必着（場合によってはフェイスカバー） ・対象者との対面接触の回避と接触間隔（最低1m）の確保 ・会話をさけるための自記式での調査実施の推奨（要協議） ・調査終了毎にアルコールによる消毒作業の実施
その他	緊急対応等	・濃厚接触状態（マスクなし、1m以内、15分以上の接触）にならないよう注意

(3) 車輌使用時の安全走行

1）車輌運転時は道路交通法を遵守し、常に安全運転に努める。

2）停車時、走行時共に地元車輌、自転車、歩行者の通行を妨げない。

3）運転者は、特に健康状態に留意し、体の不調、疲労時の運転は控える。

(4) 事故等発生時の対応と原因調査

1）事故、災害、トラブルが発生した場合には、直ちに発注者及び関係機関へ通報を行うとともに、応急措置等の適切な措置を行う。事故の第一報の内容に変更があった場合は、遅滞なく通報する。また、発注者から指示がある場合にはその指示に従う。

2）その後、原因を調査の上、事故発生報告書（事故報告書の添付も含む）を発注者へ速やかに提出し、類似の事故の再発防止に努める。

（5） 緊急連絡先

緊急時
事故・災害発生
異常確認

連絡
指示

防長交通　萩営業所

TEL：0838−22−3811

萩市役所

商工振興課
TEL：0838−25−3583
■調査職員　　青木　章

連絡　指示

指示　連絡

指示　連絡

日本工営株式会社

福岡支店　交通都市部
TEL：092−475−7569

■管理技術者
主任　内村　圭佑（うちむら　けいすけ）
TEL：070−2658−9240

■■営業窓口■■
日本工営　山口事務所
TEL：082−205−5020
蒲原　康之

調整
連絡

警察（110）	萩警察署 0838-26-0110
消防（119）	萩消防署 0838−25−2772
病院（119）	萩市民病院 0838−26−1397
労基署	萩市労働基準監督署 萩市大字平安古町599−3萩地方合同庁舎 0838−22−0750

指示　連絡

■担当技術者
主任　　高峯　高（たかみね　たかし）　　**TEL：070−2655−7971**

■照査技術者
副技師長　吉富　実（よしとみ　みのる）　　TEL：070−2657−4581

■安全担当
室長　　筬島　聖二　　TEL：090−7384−4943